

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

- わたしたちは、地域と共に新しい未来を創り上げて行きます。
1. 事業活動を通じて、新たな価値を創造し、豊かな暮らしの実現に貢献します。
  2. 社員一人ひとりが自ら考えチャレンジし、成長し続ける人材を育てます。
  3. 自然と共生する取り組みを通じて、サステナブルな未来を作ります。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・事業活動に伴うCO2削減	項目	CO2削減
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		▲3%削減 2021年比	▲3%削減 2024年比
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・ダイバーシティ経営	項目	定年雇用延長の人数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		8人	8人
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	①リードタイム短縮の取り組み ②コンクリート二次製品の開発・製造	項目	①バーコードによる在庫管理 ②新製品開発・改善
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		①未実施 ②新製品2件 既存製品改善4件	①2026年実施 ②新製品・既存製品改善を年間2件

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取り組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

当社は、経営理念「顧客の要望および顧客に信頼されるコンクリート製品を提供することにより当工場の持続的な発展と社会的な貢献を達成する」を実現し、事業活動を通じて関わる得意先・取引先を大切にします。また、協力企業や熊本県、菊池市、菊陽町、金融機関等、ステークホルダーとの信頼関係を構築するとともに持続可能な社会づくりに向け取り組んでいきます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・事業活動に伴うCO2削減	2024年▲3%削減 (2021年比)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	ノー残業デイ設定による、工場稼働時間短縮と、クリーンディーゼルフォークリフト2台導入により、CO2削減に取り組み、2021年比3%削減を達成した。	2021年比▲3%削減
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・ダイバーシティ経営	定年雇用延長の人数 2021年4人⇒2025年8人
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	対象者全員を定年延長雇用することができ目標達成することができた。 また、外国人実習生の受け入れにも積極的に取り組んでいる。	定年雇用延長の人数 8人
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	①リードタイム短縮の取り組み ②コンクリート二次製品の開発・製造	①バーコードを使った在庫管理 2024年実施 ②新製品・既存製品の改善 年間2件
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	①システム選定、運用の検討に時間を要している為 ②目標達成	①2026年実施予定 ②新製品2件、既存製品改善4件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取り組みの進捗状況」には、前期の重点的な取り組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。